

2024年2月

一般社団法人 高知県中小建築業協会

赤外線カメラを使用した外壁調査の勉強会 のご案内

拝啓 時下ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。

建築基準法第12条改正により平成20年以降、ビル・マンションなどの特定建築物において外壁全面調査診断が必要となりました。竣工後10年を超える建物などで外壁全面調査・診断を行っていない場合は、行政から指導が入る場合があります。会員様からも赤外線カメラを使用した勉強会の開催を望む声が多数寄せられておりました。

そこで「一般社団法人 街と暮らし環境再生機構」、「株式会社保全工学研究所」、「株式会社 M・TECT」様にご協力いただき、赤外線カメラ(ドローン)を使用した外壁調査の勉強会を開催する運びとなりました。

また、4月には「赤外線建物診断技能師」の資格取得試験を高知県にて開催予定です。詳細につきましては、当日勉強会にてお知らせいたしますので、ご興味のある方はFAXにてお申込み下さいますようお願いいたします。

記

【開催日】：2024年3月1日(金)

【開始時間】：13:30(受付13:00) 終了は16:30予定

【会場】：高知県立県民文化ホール 4F第6多目的室(高知市本町4丁目3-30)

【受講料】：1,000円

※当日受付の際に徴収します。

【定員】：70名

※定員になり次第締め切らせて頂きます。

【内容】：【別添1】参照

【申込期限】：2月23日(金)

以上

一般社団法人 高知県中小建築業協会 行き

赤外線カメラを使用した外壁調査の勉強会
受講申込書

(ふりがな) 事業所名称			
TEL		FAX	
(ふりがな) 受講者氏名			
メールアドレス			

※発熱や咳などの症状がある場合は参加を控えて下さい。

申込先 FAX 088-821-6545

【申込期限】：2月23日(金)

【別添1】

セミナー内容（予定）

第1部 外壁調査に必要不可欠な資格「赤外線建物診断技能師」の取得について

赤外線建物診断技能師の概要・必要性について	(一社) 街と暮らし環境再生機構
赤外線建物診断技能師の取得方法について	
外壁調査・診断技術の取り組みについて	

第2部 画像解析によるコンクリート劣化診断技術・事例紹介

画像ひび割れ抽出ソフトの紹介	(株) 保全工学研究所
可視画像を用いた調査事例について	
外壁調査報告書作成について	

第3部 赤外線カメラ（ドローン）の導入方法・注意事項

ドローン導入方法について	(株) M・TECT
ドローンの運用方法について	

※当日内容が一部、変更になる場合がありますので、ご了承ください。